

不法投棄現場で発見されたコンクリート塊等について

県境不法投棄現場において、昨年度確認されたコンクリート塊と同様のもの146個が追加確認されたほか、コンクリートで被覆した形跡のないドラム缶46個が確認されました。コンクリート塊は前年度からのものを含め194個が確認されていますが、削孔作業を進め166個の内容物を確認しました。

1 確認状況（7月17日現在 確認場所は別図のとおり）

| 区 分 | 発見時期 | 個数 | 内容物確認状況 |
|-----------------|---------------------|-----|--|
| コンクリート塊 (※1) | 平成20年度 | 48 | 2個 分析確認 パラジクロロベンゼン (※2) 46個 目視確認 白色結晶、パラジクロロベンゼンと同じ臭気あり |
| | 平成21年4月18日 ～7月9日 | 146 | 117個 目視確認 白色結晶、パラジクロロベンゼンと同じ臭気あり。(うち4個は酸性の液体が混じっている。) 1個 目視確認 中性の黒色液体、臭気は生臭い不快臭 |
| | 小 計 | 194 | (計166個 内容物確認) |
| ドラム缶 | 平成21年5月21日 ～7月6日 | 46 | 33個 目視確認 黒色固形物・無臭 |
| 計 | | 240 | |

※1 コンクリート塊の構造はドラム缶をコンクリート被覆したものがほとんどですが、袋詰めのをコンクリート被覆したものが1個確認されています。

※2 無色の固体で、衣料用防虫剤等の原料として使用されています。

2 内容物の性状

- (1) これまでに確認したコンクリート塊の内容物は1個を除き、パラジクロロベンゼンと同じ性状の固形物が封入されていました。1個については、中性の黒色液体で臭気は生臭い不快臭でした。
- (2) 黒色固形物は、元素分析で炭素、水素、窒素が主成分であることが判明しており、性状はタールやピッチなどアスファルト状のものです。

3 保管状況

防水シートで養生保管

4 今後の対応

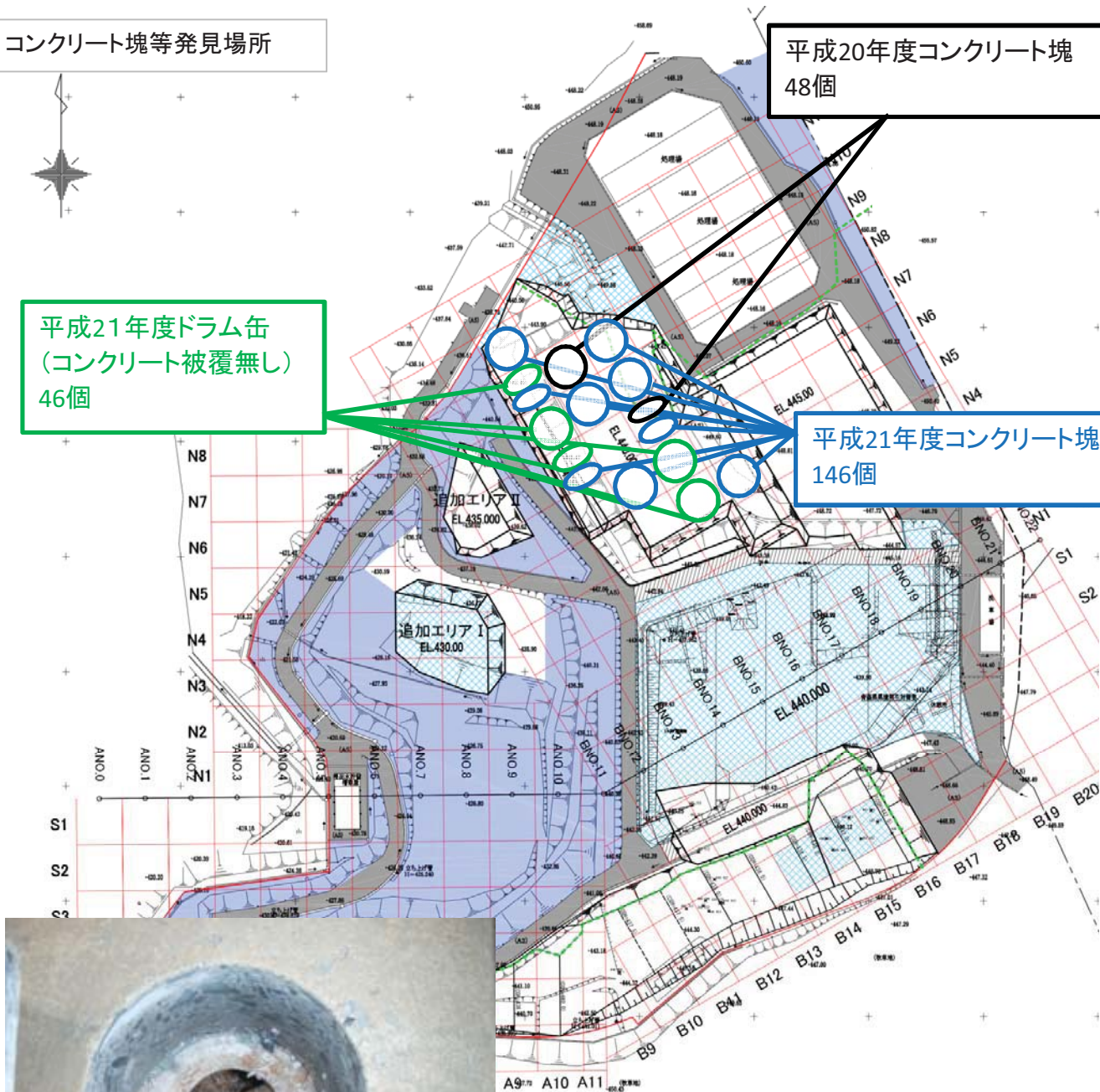
内容物の性状に応じて分析し確認したうえで、適切に処理します。

コンクリート塊等発見場所

平成20年度コンクリート塊
48個

平成21年度ドラム缶
(コンクリート被覆無し)
46個

平成21年度コンクリート塊
146個



酸性の液体が混じったコンクリート塊



コンクリート塊に入っていた黒色液体



黒色固形物の入ったドラム缶